

Hokkaido University Institute for the Advancement of Higher Education

ニュースレター



北海道大学 高等教育推進機構 Newsletter No. 125

- 「ニュースレター」最終号に寄せて (1 ページ)
- ラーニングサポート室2022年度活動報告 (3 ページ)
- 1 年生, 3 年生の自習時間 (14 ページ)

(詳しい目次は裏表紙にあります)

巻頭言 FOREWORD

「ニュースレター」最終号に寄せて —より迅速な情報発信に向けて—

高等教育推進機構 高等教育研究部長 亀野 淳

北海道大学高等教育推進機構高等教育研究部が発刊している「ニュースレター」は本第125号をもって最終号とさせていただきますことになりました。

これまで長い間、北海道大学内外の関係者の方々にご愛顧・ご支援いただき、まことにありがとうございました。「ニュースレター」が担っていた高等教育推進機構の情報発信については、高等教育研究部のWebページを中心に実施していく予定です。

ニュースレターの歴史

「ニュースレター」は、1995年に高等教育推進機構の前身である高等教育機能開発総合センターの設立とともに「センターニュース」という名称で発刊されました。「センターニュース」は、当時の高等教育開発研究部、生涯学習計画研究部、入学者選抜企画研究部の教員が中心となり作成をしていましたが、これらの研究部以外の教職員の皆様にも原稿を

作成していただき、研究部だけではなく、高等教育推進機構全体の情報発信の役割を果たしてきました。

第1号では、当時の丹保憲仁総長が巻頭言を寄稿されています。一部を紹介すると、「新設の高等教育機能開発総合センターの二つの研究部は大学のシンクタンクとしてこれらの緊急の問題に対してさまざまな調査を行い、在るべき教育の形を具体的に探っていくという重要な役割を担っている。またこのセンターは、日々の教育の遂行に際して、共通教育の指令塔としての重大な役割を担っている。副学長の下でこの組織が重要な任務を果たして行く過程を全学の皆様につぶさに知って頂き、共に新しい教育を創って行くためにこ

のセンターニュースが発行される運びになった。北大の新しい一つの重要情報源と成ることを期待したい。」とあります。

また、当時の中村耕二高等教育機能開発総合センター長の「センターの性格上、学内の教職員・学生を始め、広く学外にも、その活動の実態について逐一知って頂く必要がある。このような意図で、センターニュースを隔月刊行することを決めた。編集に当られる方々にとっては、大変な仕事になるであろうが、「センターの生命」とも云うべきニュースの充実と定期刊行のため、一層の奮闘をお願いする次第である。」という記述もあります。

また、組織改革により2010年10月1日から「高等教育機能開発総合センター」は「高等教育推進機構」となりましたが、それにあわせて2010年10月発刊の第84号より「センターニュース」から「ニュースレター」に改称しました。

記念すべき第100号（2014年10月発刊）では、高等教育開発研究部、生涯学習計画研究部、入学者選抜企画研究部の歴史を振り返り、今後の進むべき道を明らかにしています。

設立以降30年近くが経過しましたが、設立当初から情報発信の重要性は理解されており、北海道大学内のみならず、他大学の同じ研究・業務を行っている類似機関にも送付をさせていただきました。地味ではありますが、着実にその役割を果たしてきたといえます。学外に出張に行くと「〇〇の記事読んだよ」と声をかけていただくこともあり発刊の励みになっていたのも事実です。

「ニュースレター」の今後

冒頭で今号が最終号となると申し上げましたが、決して後ろ向きの廃刊ではありません。

現ニュースレターのような印刷媒体であれば、原稿の作成から校正・印刷・発刊・送付までにどうしても数ヶ月を要してしまいます。時代の変化が激しくなり、よりタイムリーな情報発信が求められる中で数ヶ月のタイムラグは決して短いものではなくなりました。また、諸物価高騰の中で印刷代、郵送料も高騰しており、タイムパフォーマンス、コストパフォーマンスが年々低下しているのも事実です。

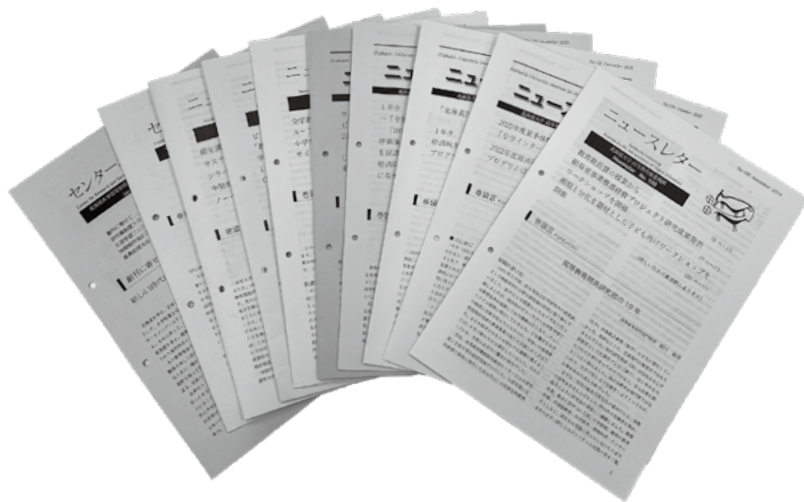
こうした状況に鑑み本研究部内でさまざまな検討を重ねた結果、情報をより迅速に発信していくためには印刷媒体よりもホームページなどの電子媒体による方がベターであるという結論に達しました。

したがって、これを機に、高等教育研究部のホームページもリニューアルし、これまでの「ニュースレター」以上の情報を発信していくことになりました。

さいごに

1995年の第1号発刊以来、この「センターニュース」「ニュースレター」の発刊に携わっていただいたすべての教職員の皆様には今号が最終号になるというのは大変心苦しいのですが、これまでの「センターニュース」「ニュースレター」の精神を活かしながらより時代に応じた情報発信を続けてまいりたいと考えていますので、引き続きよろしく願いいたします。

ホームページのURLは<https://high.high.hokudai.ac.jp>です。ぜひ多くの方々のアクセスをお願いいたします。



全学教育 GENERAL EDUCATION & 総合教育 FIRST YEAR EDUCATION

ラーニングサポート室2022年度活動報告

高等教育研修センターラーニングサポート部門（通称ラーニングサポート室，LSO）は，学生たちが大学生活を通じて生きがいを見つけ，主体的で協働的な学びを実現するための支援を行っています。そのため，LSOでは「修学設計支援」，「学習支援」，「調査分析」の3つの活動に取り組んでいます。

「修学設計支援」とは，学生が進路に関する判断を自ら行えるよう支援するものであり，総合入試入学者における学部・学科等への移行や，学部別入試入学者における学科分属等が該当します。相談では，履修の進め方に対する心配や悩み，学部や学科の選択について専任の教員が話し相手となります。これに対して，履修制度や履修登録システムなどに関する質問には，Q & A形式で回答するチャットサポートサービスを導入しています。加えて，経験豊富な教員であるアカデミック・アドバイザーへの相談の仲介や，学部学科選択における相談会の企画・実施を行っています。これらの活動を通じて，学生が自分に適した進路を選択し，充実した学生生活を送ることができるように支援しています。このほか，進路選択時における，言わば進路の見取り図のような役目として北海道大学の12の学部の研究キーワード，約4,000個を掲載したアカデミック・マップを作成・配布しています。現在は，より利便性の高いweb版の構築を目指し，その公開に向けて準備を進めています。

「学習支援」は，学習を進めることに困難を感じている学生が，大学院生チューターに個別に相談することで，学生の自主的な学習を促す支援である学習サポートや，学習を進める上で必要な教材の開発，作成，配布をすることで学生自らが必要な情報を集めることを支援する活動から成り立っています。それらに加え，英語が堪能な留学生チューターを交えてゼミ形式で英会話をおこなう英語コミュニケーションの実施，および学修のスキルアップを目指したスタディ・スキルセミナーを北海道大学附属図書館と共催で開催しています。また，2021年度からは，

高等教育研修センターファカルティディベロップメント（FD）部門から引き継ぐ形で，ティーチングアシスタント（TA）及びティーチングフェロー（TF）を対象とする研修の実施を担当しております。

これらの成果や実績に基づいて「調査分析」ではデータの分析を行っており，修学設計支援，学習支援の改善につなげるための統計的な分析のほか，アドミッションセンターが主導する卒業年次アンケートや新入生アンケートなどの学生アンケートの集計およびその分析を行っており，特に，移行についての総合入試入学者からの意見・感想や入試制度についての学生からの意見・感想を含めた報告を行っています。

このように，LSOは多岐にわたる活動に取り組んでおります。以下に，2022年度の学修支援活動（表1 2022年度LSO学修支援の取り組み状況）ならびに他組織等との連携事業活動について報告します。

●修学設計支援

○修学設計相談

新型コロナウイルスの影響が大きかった2021年度では予約制のオンラインビデオ形式による対応と，LSOのホームページの問い合わせフォームから質問を受け付ける対応を，併用する方式で実施していま

表1 2022年度LSO学修支援の取り組み状況

支援内容	実績*	
進路選択・履修相談	利用者数：346人	
チャットサポートサービス	利用件数：1,248件	
学習サポート（個別学習相談）	利用者数：988人	
物理のコツ	ウェブ閲覧数：956回	
統計学のススメ	ウェブ閲覧数：1,905回	
北大生の質問箱	ウェブ閲覧数：763回	
英語コミュニケーション	利用者数：124人	
スタディ・スキルセミナー（LSO担当分）**	動画	ウェブ閲覧数：797回
	スライド資料	ウェブ閲覧数：2,532回

*2023年2月28日時点，利用者数は延べ人数を表す。

**2023年2月3日で公開終了。

したが、2022年度は予約不要の対面形式での相談対応に切り替わりました。修学設計相談の延べ利用件数は、2023年2月28日時点で346件であり、これは前年同時期299件よりも増えていました。相談件数は新学期の開始時期である4月と9月、そして移行・分属を控えた2月に多くなる傾向がありました。2年生以上の相談者もみられ、転部などの進路相談や、全学教育科目の卒業要件を満たすための履修の進め方などの相談が寄せられました。

○チャットサポートサービス

2021年度から導入されたチャットサポートサービスは履修システムに対する質問など、あらかじめ回答の決まった質問に対応するプログラムで、利用者はweb上から24時間自由に質問をすることができます。2022年度の利用件数は2月28日時点で1,248件であり、2021年度同時期の1,135件よりも増加しました。大学の窓口の対応時間外でも問い合わせが可能であったことが利用者の増加に繋がったのかもしれない。月間の利用者数では、修学設計相談と同様に学期の始めに多くアクセスがありました。2022年度は、より利便性を高めるため、Q&Aの増設も行いました。より多様な質問にも答えられるよう改良を続けていく予定です。

○学部・学科等紹介（アカデミック・アドバイザーによる学部・学科選択相談会、学部・学科選択情報提供会、学部別時間割ポスター展示）

例年、9月と2月に学部1年次向けに開催される学部・学科等紹介の企画として、LSOではアカデミック・アドバイザーによる個別進路相談会を実施しています。2022年度は対面形式で実施しました。移行を控え、興味のある学問を学べる学部・学科の選択などに迷う学生が経験豊富な教員から助言を得られる機会を提供できました。

2022年度は2月に限りLSOスタッフによる学部・学科選択情報提供会も実施しました。学部選択に迷う学生に対して、先輩学生がどのように学部を決めたのか、学部選択する際に使えるツール、第一志望先の学部に移行できなかった場合の対処方法などについて30分ほどのセミナー形式で情報提供しました。15名の参加者があり、うち数名の学生はアカデミック・アドバイザーの相談会に取り次ぐことがで

きました。

また、2年次、3年次で受けられる授業を知ることのできる学部別時間割ポスターをLSOのMoodleに掲載しました。2月にはこれに加えて印刷した各学部・学科コースの時間割をポスターとして貼り出しました。コロナ禍前には届かないものの、38名の来場者がありました。気になる学部の時間割を見比べることができ、来場した学生にとって学ぶ授業科目の学部ごとの違いが比較しやすかったのではないのでしょうか。

○アカデミック・マップ

アカデミック・マップは、現在、電子媒体（PDFファイル）としてLSOのホームページにて公開していますが、各教員の研究をSDGsのテーマに関連付けて、学生が研究内容だけでなく社会貢献の視点からも自主的に進路を選択できるよう支援することを目指した新たなアカデミック・マップに刷新することを計画しています。その実現に向けて、2022年度は各教員を対象とした研究に関する調査を行い、得られたデータをもとにwebページの制作を進めました。

●学習支援

○学習サポート

2022年度の学習サポートは、4月から予約不要の対面形式での対応を実施しました。感染対策用のアクリル板越しの対応ですが、授業の空き時間にも相談が可能ということで、多くの学生が利用しやすい環境になりました。延べ利用者数が988人と、2021年度の600人よりも大幅に増加しました。

また、大学院生チューターとして日本人学生だけでなく留学生も加わることになりました。これにより、北大に留学している学生であってもサポートが受けやすくなるなど、より一層サポート体制が充実しました。

○学習資料

物理学に関する学習支援のための資料である「物理のコツ（全29回）」と、同じく統計学の学習資料である「統計学のススメ（全5回）」をオンライン形式で公開しました。また、例年学習サポートに多く寄せられる質問内容の解説を中心として、数学、

物理学, 化学, 統計学の4科目についての学習資料「北大生の質問箱」シリーズも2021年度に引き続き公開しました。「物理のコツ」は956回, 「統計学のススメ」は1,905回の閲覧があり, 「北大生の質問箱」シリーズは累計763回の閲覧がありました。

○各種セミナー

附属図書館と共催のスタディ・スキルセミナーのうち, ラーニングサポート室が担当したテーマについては, 2022年度の動画閲覧数は797回, 動画のスライド資料の閲覧数は2,532回でした。

2022年度の英語コミュニケーションは, 2021年度に引き続きオンラインビデオ形式で開催しました。1学期は4月から7月までに計15回実施し, 2学期は10月から翌年1月まで計13回実施しました。延べ参加人数は124人で, 2020年度の107人よりも増加しました。参加者からのアンケートでは, オンラインならではの利便性を上げる声があり, 実際に帰省中に実家から参加した方や, 移動中の車内から参加した方もいました。また, 2022年度はゲストを招待する企画も行いました。夏休み中にアメリカ大陸を横断した方と, アメリカ合衆国でイラストレータとして活動するアーティストの方をお招きし, 実体験に基づいた素敵な話を披露していただきました。視聴者からも多くの質問が出ていました。このように場所を問わず参加者同士が繋がり会話を楽しむことができるのはオンライン形式ならではの強みであるかもしれません。

●データ分析

例年実施しているアドミッションセンター主催の学生アンケートは, 2021年度に引き続き, Moodleを用いたウェブアンケート方式で実施されました。データ集計・分析についてはLSOが担当し, それらの内容はアドミッションセンター企画運営会議で報告されました。

2022年度の各年次アンケートの回答率は, 新入生: 48.3%, 2年次: 19.0%, 3年次: 14.9%, 4年次: 11.9%, 5年次: 7.6%となりました。このアンケートの集計結果はweb上で公開される予定です。

●TA・TF研修会

2022年度のTA・TF研修会は4月に1回, 9月に2回, 2月に1回の計4回実施しました。いずれもその翌学期から初めてTA・TF業務を担当する大学院生を対象とし, TA・TFとして本学の学士課程教育に携わる際の基本的な心構えや, 大学の授業に関する基本的な知識等を身につけることを目的としています。オンラインビデオ形式での実施とし, あらかじめ用意された動画教材の視聴が済んでいなければ研修の修了証を出さない形式としました。

以上が2022年度の活動報告となります。LSOは, 引き続き, 修学設計支援, 学習支援の活動を継続し, 総合入試制度に資する情報の提供と, 学生の主体的な学びに貢献する活動に取り組んでいきます。

(折笠 善丈)

全学教育委員会報告

第1回全学教育委員会

(令和4年6月14日開催)

議題1. 令和4年度全学教育委員会各種専門部会等の委員の選出について

令和4年度全学教育委員会各種専門部会等の委員を選出した。

議題2. 令和4年度全学教育委員会の検討事項について

令和4年度全学教育委員会の検討事項について了承された。

議題3. 全学教育科目「北大での学び」の新規開設について

新規開設科目「北大での学び」の経緯・詳細を説明の後、審議の結果、開設にあたって、各学部に見照会を行うことが了承された。

第2回全学教育委員会

(令和4年7月22日開催)

議題1. 令和5年度全学教育科目の開講計画について

令和5年度の開講計画及び各部局等への開講依頼について審議の結果、原案どおり了承された。

議題2. 令和3年度全学教育科目にかかる学生による授業アンケート報告書【集計結果分析編】の公表について

令和3年度全学教育科目にかかる学生によるアンケート報告書【集計結果分析編】について審議の結果、原案どおり公表が了承された。

議題3. 令和3年度全学教育科目にかかる授業アンケートにおけるエクセレント・ティーチャーズについて

令和3年度全学教育科目にかかる授業アンケートにおけるエクセレント・ティーチャーズについて審議の結果、原案どおり了承された。

第3回全学教育委員会

(令和4年11月29日開催)

議題1. 令和5年度全学教育科目の開講計画について

7月22日開催の本委員会において了承された「令和5年度全学教育科目の開講計画及び授業担当教員の選出依頼」に対して各部局から提供のあった授業科目及び授業担当教員に基づき、令和5年度の開講計画一覧等を取りまとめた令和5年度全学教育科目の開講計画について審議の結果、これが了承された。

議題2. 令和5年度全学教育科目に係るTF及びTAについて

令和5年度全学教育科目の開講計画において、TFの申請があった授業科目について審議の結果、これが了承された。

なお、TFについては、教務委員会による査定を経て認められなかったものはTAと差し替えられること、最終的な結果は2月の本委員会において報告することとした。

続けて、TAの申請があった授業科目について、採用予定科目及び時間数について審議の結果、これが了承された。

議題3. 令和5年度専門横断科目の開講計画について

令和5年度の専門横断科目の開講計画について審議の結果、これが了承された。

議題4. 令和6年度全学教育科目の開講計画策定について

令和6年度全学教育科目の開講計画策定について、令和5年度の開講計画策定方針を継続することについて審議の結果、これが了承された。

議題5. 令和5年度全学教育部の行事予定(案)について

令和5年度全学教育部の行事予定(案)について審議の結果、これが了承された。

なお、総合教育部に関する行事について、総合教育委員会に付議することとした。

議題6. 「導入科目（北大での学び）」開設に伴う実行教育課程表及び規程の改正（案）について
6月14日開催の本委員会にて、各学部に新規開設にかかる意見照会を行うこととなっていた「導入科目（北大での学び）」について、来年度入学者より必修科目として全学教育科目に新規開講することを審議の結果、新規開設が了承され、実行教育課程表及び規程改正についても了承された。

議題7. 履修相談会MANAVI実施（案）について
令和5年度入学者に対する履修相談会MANAVIの実施（案）について審議の結果、これが了承された。

議題8. 令和3年度全学教育科目に係る学生による授業アンケート報告書【授業担当教員コメント編】の公表について
令和3年度全学教育科目に係る学生による授業アンケート報告書【授業担当教員コメント編】について審議の結果、原案通り公表が了承された。

第4回全学教育委員会 (令和5年2月22日開催)

議題1. 令和5年度全学教育に係るTF, TAの採用について

令和5年度TF, TAの採用について審議の結果、これが了承された。

議題2. 令和5年度全学教育委員会の検討事項の対応状況について（案）

昨年6月の本委員会です承された、令和4年度全学教育委員会の検討事項についての報告案について審議の結果、原案どおり了承された。

議題3. 出席確認システムの運用の見直しについて（案）

現在活用している出席確認システムについて、システムサーバーのデータベースのサポート期限が11月で終了するため、来年度以降の運用について見直しが必要となり、見直し案の詳細について審議の結果、原案のとおり了承された。

また、「出席確認システムの運用に関する取扱い」の変更については、来年度の本委員会にて審議することとした。

(全学教育部長 佐々木 啓)



令和5年度 全学教育部・総合教育部行事予定表

第1学期

月日(曜日)	行 事
4 1(土)～4(火)	新入生定期健康診断
5(水)～7(金)	新入生オリエンテーション及び総合教育部ガイダンス(学部・学科等移行ガイダンス、学部ガイダンス)、履修調整・登録に関するガイダンス
6(木)	入学式
8(土)～9(日)	履修相談会MANAVI
8(土)～14(金)	第1次Web履修登録期間
8(土)～14(金)	抽選科目の申込期間(Web入力)
10(月)	第1学期授業開始日
18(火)7:00	抽選科目の結果発表日
18(火)7:00～20(木)	第2次Web履修登録期間(Web入力)
19(水)	抽選科目の追加申込日
5 1(月)～2(火)	履修時間割確認期間
1(月)～2(火)	履修登録科目の取消期間(Web)
16(火)	6講時授業実施開始※下記参照
6 2(金)～4(日)	大学祭[期間中休講]
13(火)	6講時授業実施終了※下記参照
17(土)	TOEFL-ITP試験(英語Ⅱ)
20(火)～22(木)	自由設計科目登録変更期間
7 25(火)	火曜日の授業終了日
31(月)	月曜日の授業終了日
8 1(火)	金曜日の授業を行う日(火曜の授業は行わない)
2(水)	水曜日の授業終了日
3(木)	木曜日の授業終了日
4(金)	初習外国語統一試験日(通常授業は休講)(第1学期授業終了日)
7(月)～10/1(日)	夏季休業日
17(木)	成績報告締切(非常勤[帳票])
18(金)正午	成績報告締切(常勤[Web入力])
24(木)	全学教育科目成績Web上公開
24(木)～25(金)	全学教育科目成績確認及び成績評価に関する申立て期間
9 21(木)～27(水)	第1次Web履修登録期間
21(木)～27(水)	抽選科目の申込期間(Web入力)
28(木)	学部・学科等移行ガイダンス*
29(金)	抽選科目の結果発表日
29(金)	抽選科目の追加申込日
29(金)	学部・学科等紹介
29(金)17:00～	第2次Web履修登録期間(Web入力)
10/6(金)	

第2学期

月日(曜日)	行 事
10 2(月)～6(金)	学部・学科等移行手続き(予備志望調査)*
2(月)	第2学期授業開始日
11(水)	予備志望調査結果発表*
24(火)～25(水)	履修時間割確認期間
24(火)～25(水)	履修登録科目の取消期間(Web)
12 1(金)～5(火)	自由設計科目登録変更期間
26(火)	木曜日の授業を行う日(火曜の授業は行わない)
27(水)	金曜日の授業を行う日(水曜の授業は行わない)
28(木)～1/4(木)	冬季休業日
1 5(金)	授業再開
12(金)	大学入学共通テスト準備(休講)
13(土)～14(日)	大学入学共通テスト
30(火)	火曜日の授業終了日
31(水)	水曜日の授業終了日
2 1(木)	木曜日の授業終了日
2(金)	金曜日の授業終了日
5(月)	月曜日の授業終了日
6(火)	初習外国語統一試験日(通常授業は休講)(第2学期授業終了日)
7(水)	学部・学科等移行ガイダンス*
8(木)	学部・学科等紹介
14(水)正午	成績報告締切(常勤[Web入力])
14(水)正午	成績報告締切(非常勤[帳票])
20(火)	全学教育科目成績Web上公開
20(火)～21(水)	全学教育科目成績確認及び成績評価に関する申立て期間
25(日)～26(月)	一般選抜個別学力検査等(前期日程)
29(木)正午	全学教育科目成績確定
29(木)午後～	第1年次進級判定
29(木)午後	学部・学科等移行手続き*
～3/22(金)	(第1回志望調査～各学部振り分け)
3 12(火)	一般選抜個別学力検査等(後期日程)

*総合入試入学者のみ対象

◎日程は、授業実施方針により変更される可能性がある

※クラスアワー実施スケジュール

第1回	新入生オリエンテーション時	第3回	9月下旬～10月中旬
第2回	4月下旬～6月上旬	第4回	2月上旬

※6講時(18:15-19:45)授業実施スケジュール

金曜1講時の授業	5/23(火)実施
金曜2講時の授業	5/30(火)実施
金曜3講時の授業	6/6(火)実施
金曜4講時の授業	6/13(火)実施
金曜5講時の授業	5/16(火)実施

※4学期制実施スケジュール

	授業実施期間	履修取消期間	自由設計科目登録変更期間
春ターム	4/10(月)～6/9(金)	5/1(月)～2(火)	5/22(月)～24(水)
夏ターム	6/12(月)～8/4(金)	7/3(月)～4(火)	7/18(火)～20(木)
秋ターム	10/2(月)～12/1(金)	10/24(火)～25(水)	11/13(月)～15(水)
冬ターム	12/4(月)～2/6(火)	12/25(月)～26(火)	1/15(月)～17(水)

令和4 / 令和3年度(第1学期)全学教育科目履修者数対比表(履修取消後：R4.6.16現在)

区分	授 業 科 目	令和4年度1学期(履修取消後)			令和3年度1学期(履修取消後)			R4/R3年度比較	
		クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	履修者の増減	前年比%
	一般教育演習 (フレッシュマンセミナー)	92	1,648	17.91	87	1,760	20.23	▲ 112	93.6%
	(集中・論文指導除く) 小計	47	840	17.87	45	890	19.78	▲ 50	94.4%
	(集中(通年集中除く)) 小計	13	232	17.85	8	200	25.00	32	116.0%
	(論文指導) 小計	32	576	18.00	34	670	19.71	▲ 94	86.0%
総合科目	環境と人間	15	910	60.67	14	865	61.79	45	105.2%
	環境と人間 (1単位・春ターム)	1	72	72.00	2	139	69.50	▲ 67	51.8%
	環境と人間 (1単位・夏ターム)	1	43	43.00	2	74	37.00	▲ 31	58.1%
	健康と社会	5	617	123.40	5	533	106.60	84	115.8%
	人間と文化	3	162	54.00	4	215	53.75	▲ 53	75.3%
	人間と文化 (集中)	1	24	24.00	1	23	23.00	1	-
	特別講義	0	0	-	0	0	-	0	-
	特別講義 (集中)	2	36	18.00	2	31	15.50	5	116.1%
	特別講義 (1単位・春ターム)	2	251	125.50	2	287	143.50	▲ 36	87.5%
	特別講義 (1単位・夏ターム)	2	253	126.50	2	281	140.50	▲ 28	90.0%
総合科目 小計	32	2,368	74.00	34	2,448	72.00	▲ 80	96.7%	
主題別科目	思索と言語	5	607	121.40	6	681	113.50	▲ 74	89.1%
	思索と言語 (論文指導)	4	71	17.75	5	126	25.20	▲ 55	56.3%
	歴史の視座	6	314	52.33	7	450	64.29	▲ 136	69.8%
	歴史の視座 (論文指導)	4	70	17.50	2	40	20.00	30	175.0%
	芸術と文学	7	491	70.14	7	608	86.86	▲ 117	80.8%
	芸術と文学 (集中)	3	166	55.33	3	139	46.33	27	119.4%
	芸術と文学 (論文指導)	2	12	6.00	3	58	19.33	▲ 46	20.7%
	社会の認識	27	1,072	39.70	24	1,024	42.67	48	104.7%
	社会の認識 (論文指導)	14	141	10.07	12	131	10.92	10	107.6%
	社会の認識 (1単位・春ターム)	1	146	146.00	1	151	151.00	▲ 5	0.97
	社会の認識 (1単位・夏ターム)	1	141	141.00	1	149	149.00	▲ 8	0.95
	科学・技術の世界	17	1,630	95.88	14	1,354	96.71	276	120.4%
	科学・技術の世界 (集中)	0	0	-	0	0	-	0	-
	科学・技術の世界 (論文指導)	2	29	14.50	3	74	24.67	▲ 45	39.2%
	科学・技術の世界 (1単位・春ターム)	3	239	79.67	3	248	82.67	▲ 9	96.4%
	科学・技術の世界 (1単位・夏ターム)	3	169	56.33	3	181	60.33	▲ 12	93.4%
	科学・技術の世界 (集中) (1単位・春ターム)	0	0	-	1	6	6.00	▲ 6	-
主題別科目 小計	99	5,298	53.52	95	5,420	57.05	▲ 122	97.7%	
(集中・論文指導除く) 小計	70	4,809	68.70	66	4,846	73.42	▲ 37	99.2%	
(集中) 小計	3	166	55.33	4	145	36.25	21	114.5%	
(論文指導) 小計	26	323	12.42	25	429	17.16	▲ 106	75.3%	
共通科目	体育学A (実技・1単位)	26	906	34.85	22	791	35.95	115	114.5%
	体育学B (講義・2単位)	3	278	92.67	3	282	94.00	▲ 4	98.6%
	情報学	18	2,631	146.17	18	2,606	144.78	25	101.0%
	統計学	8	893	111.63	11	873	79.36	20	102.3%
	インターンシップ	(3)	-	-	2	28	14.00	-	-
共通科目 小計	55	4,708	85.60	54	4,580	84.81	128	102.8%	
外国語を除く教養科目 合計		278	14,022	50.44	270	14,208	52.62	▲ 186	98.7%
うち論文指導 (主題別・一般教育演習) 小計		58	899	15.50	59	1,099	18.63	▲ 200	81.8%
外国語科目	英語	129	5,078	39.36	133	5,123	38.52	▲ 45	99.1%
	ドイツ語	18	899	49.94	18	852	47.33	47	105.5%
	フランス語	9	357	39.67	9	395	43.89	▲ 38	90.4%
	ロシア語	5	111	22.20	5	112	22.40	▲ 1	99.1%
	スペイン語	7	328	46.86	6	327	54.50	1	100.3%
	中国語	16	796	49.75	16	791	49.44	5	100.6%
	韓国語	5	210	42.00	4	207	51.75	3	101.4%
外国語科目 小計	189	7,779	41.16	191	7,807	40.87	▲ 28	99.6%	
外国語演習	英語技能別演習	5	55	11.00	3	46	15.33	9	119.6%
	英語演習	78	1,160	14.87	81	1,293	15.96	▲ 133	89.7%
	英語演習 (集中)	2	46	23.00	2	40	20.00	6	115.0%
	ドイツ語演習	17	296	17.41	16	290	18.13	6	102.1%
	フランス語演習	12	158	13.17	13	169	13.00	▲ 11	93.5%
	ロシア語演習	6	63	10.50	7	70	10.00	▲ 7	90.0%
	スペイン語演習	9	161	17.89	10	153	15.30	8	105.2%
	中国語演習	17	283	16.65	17	287	16.88	▲ 4	98.6%
	韓国語演習	5	78	15.60	6	71	11.83	7	109.9%
	外国語特別演習	8	96	12.00	8	86	10.75	10	111.6%
外国語演習 小計	159	2,396	15.07	163	2,505	15.37	▲ 109	95.6%	
外国語 合計		348	10,175	29.24	354	10,312	29.13	▲ 137	98.7%

区分	授 業 科 目	令和4年度1学期(履修取消後)			令和3年度1学期(履修取消後)			R4/R3年度比較	
		クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	履修者の増減	前年比%
基礎科目	人文・社会科学の基礎	12	1,211	100.92	9	1,123	124.78	88	107.8%
	文系基礎科目 小計	12	1,211	100.92	9	1,123	124.78	88	107.8%
	線形代数学	35	2,000	57.14	33	1,927	58.39	73	103.8%
	微分積分学	34	1,980	58.24	33	1,975	59.85	5	100.3%
	数学概論	1	5	5.00	1	15	15.00	▲ 10	33.3%
	数学 小計	70	3,985	56.93	67	3,917	58.46	68	101.7%
	物理学	23	1,814	78.87	23	1,796	78.09	18	101.0%
	化学	29	1,841	63.48	29	1,851	63.83	▲ 10	99.5%
	生物学	21	1,728	82.29	21	1,730	82.38	▲ 2	99.9%
	地球惑星科学	6	680	113.33	6	670	111.67	10	101.5%
	理科 小計	79	6,063	76.75	79	6,047	76.54	16	100.3%
	自然科学実験	18	1,006	55.89	18	978	54.33	28	102.9%
	実験 小計	18	1,006	55.89	18	978	54.33	28	102.9%
	基礎科目 合計	179	12,265	68.52	173	12,065	69.74	200	101.7%
	日本語・日本語演習	10	39	3.90	10	23	2.30	16	169.6%
	全学教育科目 1学期合計	815	36,501	44.79	807	36,608	45.36	▲ 107	99.7%

※ 「インターンシップ」の履修者数は未定。
 ※ 4学期制科目(夏ターム)については、取消期間前のため、履修取消前のデータを算出している。
 ※ 教養教育連携事業(受信科目)については除外

外国語科目の詳細

区分	授 業 科 目(細目)	令和4年度1学期(履修取消後)			令和3年度1学期(履修取消後)			R4/R3年度比較	
		クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	クラス数	履修者数	1クラスの履修者数	履修者の増減	前年比%
外国語科目	英語 I	78	2,547	32.65	78	2,550	32.69	▲ 3	99.9%
	英語 II (1年次・CALL)	51	2,525	49.51	51	2,534	49.69	▲ 9	99.6%
	英語(再履修)	5	24	4.80	4	39	9.75	▲ 15	61.5%
	英語 小計	134	5,096	38.03	133	5,123	38.52	▲ 27	99.5%
	ドイツ語	17	851	50.06	17	820	48.24	31	103.8%
	ドイツ語(再履修)	1	48	48.00	1	32	32.00	16	150.0%
	ドイツ語 小計	18	899	49.94	18	852	47.33	47	105.5%
	フランス語	8	339	42.38	8	371	46.38	▲ 32	91.4%
	フランス語(再履修)	1	18	18.00	1	24	24.00	▲ 6	75.0%
	フランス語 小計	9	357	39.67	9	395	43.89	▲ 38	90.4%
	ロシア語	4	106	26.50	4	106	26.50	0	100.0%
	ロシア語(再履修)	1	5	5.00	1	6	6.00	▲ 1	83.3%
	ロシア語 小計	5	111	22.20	5	112	22.40	▲ 1	99.1%
	スペイン語	6	306	51.00	6	310	51.67	▲ 4	98.7%
	スペイン語(再履修)	1	22	22.00	1	17	17.00	5	129.4%
	スペイン語 小計	7	328	46.86	7	327	46.71	1	100.3%
	中国語	15	761	50.73	15	755	50.33	6	100.8%
	中国語(再履修)	1	35	35.00	1	36	36.00	▲ 1	97.2%
	中国語 小計	16	796	49.75	16	791	49.44	5	100.6%
	韓国語	4	201	50.25	4	200	50.00	1	100.5%
韓国語(再履修)	1	9	9.00	1	7	7.00	2	128.6%	
韓国語 小計	5	210	42.00	5	207	41.40	3	101.4%	
外国語科目 合計	194	7,797	40.19	193	7,807	40.45	▲ 10	99.9%	
(1年次・CALL除く)小計	132	5,111	38.72	132	5,112	38.73	▲ 1	100.0%	
(1年次・CALL)小計	51	2,525	49.51	51	2,534	49.69	▲ 9	99.6%	
(再履修)小計	11	161	14.64	10	161	16.10	0	100.0%	

理科基礎科目の詳細

理科基礎科目	物理学	22	1,800	81.82	22	1,786	81.18	▲ 14	99.2%
	物理学(再履修)	1	14	14.00	1	10	10.00	▲ 4	71.4%
	物理学 小計	23	1,814	78.87	23	1,796	78.09	▲ 18	99.0%
	化学	28	1,826	65.21	28	1,839	65.68	13	100.7%
	化学(再履修)	1	15	15.00	1	12	12.00	▲ 3	80.0%
	化学 小計	29	1,841	63.48	29	1,851	63.83	10	100.5%
	生物学	20	1,721	86.05	20	1,723	86.15	2	100.1%
	生物学(再履修)	1	7	7.00	1	7	7.00	0	100.0%
	生物学 小計	21	1,728	82.29	21	1,730	82.38	2	100.1%
	地球惑星科学	6	680	113.33	6	670	111.67	▲ 10	98.5%
	地学 小計	6	680	113.33	6	670	111.67	▲ 10	98.5%
	理科(実験除く)合計	79	6,063	76.75	79	6,047	76.54	▲ 16	99.7%
	物理学・化学・生物学・地球惑星科学 小計	76	6,027	79.30	76	6,018	79.18	▲ 9	99.9%
(再履修)小計	3	36	12.00	3	29	9.67	▲ 7	80.6%	

令和4 / 令和3年度(第1学期)全学教育科目履修者数学年別対比表(履修取消後：R4.6.16現在)

1年次

区分	授業科目	令和4年度 (取消後)	令和3年度 (取消後)	R4/R3年度	
		履修者数	履修者数	履修者数	履修者数
一般教育 演習 (フレッシュマン セミナー)	(集中・論文指導除く)	816	851	▲ 35	95.9%
	(集中(通年集中除く))	207	165	▲ 42	125.5%
	(論文指導)	563	661	▲ 98	85.2%
	一般教育演習(フレッシュマンセミナー)小計	1,586	1,677	▲ 91	94.6%
総合 科目	環境と人間	714	625	▲ 89	114.2%
	環境と人間(1単位・春ターム)	54	115	▲ 61	47.0%
	環境と人間(1単位・夏ターム)	29	52	▲ 23	55.8%
	健康と社会	494	416	▲ 78	118.8%
	人間と文化	134	162	▲ 28	82.7%
	人間と文化(集中)	20	17	3	-
	特別講義	0	0	-	-
	特別講義(集中)	28	21	7	133.3%
	特別講義(1単位・春ターム)	235	257	▲ 22	91.4%
	特別講義(1単位・夏ターム)	234	249	▲ 15	94.0%
総合科目 小計	1,942	1,914	28	101.5%	
主題別 科目	思索と言語	470	522	▲ 52	90.0%
	思索と言語(論文指導)	64	113	▲ 49	56.6%
	歴史の視座	213	354	▲ 141	60.2%
	歴史の視座(論文指導)	64	27	37	237.0%
	芸術と文学	374	432	▲ 58	86.6%
	芸術と文学(論文指導)	12	52	▲ 40	23.1%
	芸術と文学(集中)	142	119	23	119.3%
	社会の認識	889	795	94	111.8%
	社会の認識(論文指導)	136	123	13	110.6%
	社会の認識(1単位・春ターム)	139	142	▲ 3	-
	社会の認識(1単位・夏ターム)	133	140	▲ 7	-
	科学・技術の世界	1,424	1,207	217	118.0%
	科学・技術の世界(論文指導)	28	72	▲ 44	38.9%
	科学・技術の世界(集中)	0	0	-	-
	科学・技術の世界(1単位・春ターム)	219	204	15	107.4%
	科学・技術の世界(1単位・夏ターム)	146	147	▲ 1	99.3%
	科学・技術の世界(集中)(1単位・春ターム)	0	3	▲ 3	0.0%
主題別科目 小計	4,453	4,452	1	100.0%	
(集中・論文指導除く)小計	4,007	3,943	64	101.6%	
(論文指導)小計	304	387	▲ 83	78.6%	
(集中)小計	142	122	20	116.4%	
共通 科目	体育学A(実技：1単位)	849	738	111	115.0%
	体育学B(講義：2単位)	207	207	0	100.0%
	情報学	2,578	2,564	14	100.5%
	統計学	865	828	37	104.5%
	インターンシップ	-	-	-	-
共通科目 小計	4,499	4,337	162	103.7%	
外国語 科目	英語	5,065	5,066	▲ 1	100.0%
	ドイツ語	841	815	26	103.2%
	フランス語	337	372	▲ 35	90.6%
	ロシア語	105	106	▲ 1	99.1%
	スペイン語	305	307	▲ 2	99.3%
	中国語	756	752	4	100.5%
	韓国語	201	202	▲ 1	99.5%
外国語科目 小計	7,610	7,620	▲ 10	99.9%	
外国語 演習	英語技能別演習	18	17	1	105.9%
	英語演習	1,040	1,164	▲ 124	89.3%
	英語演習(集中)	38	35	3	-
	ドイツ語演習	269	248	21	108.5%
	フランス語演習	119	133	▲ 14	89.5%
	ロシア語演習	52	59	▲ 7	88.1%
	スペイン語演習	133	135	▲ 2	98.5%
	中国語演習	237	233	4	101.7%
	韓国語演習	49	49	0	100.0%
	外国語特別演習	60	54	6	111.1%
外国語演習 小計	2,015	2,127	▲ 112	94.7%	
基礎 科目	人文・社会科学の基礎	1,143	1,063	80	107.5%
	文系基礎科目 小計	1,143	1,063	80	107.5%
	線形代数学	1,962	1,903	59	103.1%
	微分積分学	1,953	1,945	8	100.4%
	数学概論	-	-	-	-
	数学 小計	3,915	3,848	67	101.7%
	物理学	1,799	1,786	13	100.7%
	化学	1,823	1,840	▲ 17	99.1%
	生物学	1,718	1,723	▲ 5	99.7%
	地球惑星科学	652	652	0	100.0%
	理科 小計	5,992	6,001	▲ 9	99.9%
自然科学実験	942	935	7	100.7%	
実験 小計	942	935	7	100.7%	
日本語	日本語・日本語演習	23	12	11	191.7%
合計		34,120	33,986	134	100.4%

2年次

区分	授業科目	令和4年度 (取消後)	令和3年度 (取消後)	R4/R3年度	
		履修者数	履修者数	履修者数	履修者数
一般教育 演習 (フレッシュマン セミナー)	(集中・論文指導除く)	18	16	2	112.5%
	(集中(通年集中除く))	15	32	▲ 17	46.9%
	(論文指導)	9	4	5	225.0%
	一般教育演習(フレッシュマンセミナー)小計	42	52	▲ 10	80.8%
総合 科目	環境と人間	111	91	20	122.0%
	環境と人間(1単位・春ターム)	3	9	-	-
	環境と人間(1単位・夏ターム)	3	8	-	-
	健康と社会	102	80	22	127.5%
	人間と文化	18	28	▲ 10	64.3%
	人間と文化(集中)	1	4	-	-
	特別講義	0	0	-	-
	特別講義(集中)	6	8	▲ 2	75.0%
	特別講義(1単位・春ターム)	16	29	▲ 13	55.2%
	特別講義(1単位・夏ターム)	19	31	▲ 12	61.3%
総合科目 小計	279	288	▲ 9	96.9%	
主題別 科目	思索と言語	106	116	▲ 10	91.4%
	思索と言語(論文指導)	5	9	▲ 4	55.6%
	歴史の視座	77	58	19	132.8%
	歴史の視座(論文指導)	6	12	▲ 6	50.0%
	芸術と文学	91	117	▲ 26	77.8%
	芸術と文学(論文指導)	0	3	▲ 3	0.0%
	芸術と文学(集中)	23	14	9	-
	社会の認識	119	150	▲ 31	79.3%
	社会の認識(論文指導)	3	7	▲ 4	42.9%
	社会の認識(1単位・春ターム)	7	8	▲ 1	-
	社会の認識(1単位・夏ターム)	8	8	0	-
	科学・技術の世界	99	75	24	132.0%
	科学・技術の世界(論文指導)	1	2	▲ 1	-
	科学・技術の世界(集中)	0	0	-	-
	科学・技術の世界(1単位・春ターム)	6	7	▲ 1	85.7%
	科学・技術の世界(1単位・夏ターム)	9	7	2	128.6%
	科学・技術の世界(集中)(1単位・春ターム)	0	2	▲ 2	-
主題別科目 小計	560	595	▲ 35	94.1%	
(集中・論文指導除く)小計	522	546	▲ 24	95.6%	
(論文指導)小計	15	33	▲ 18	45.5%	
(集中)小計	23	16	7	-	
共通 科目	体育学A(実技：1単位)	42	45	▲ 3	93.3%
	体育学B(講義：2単位)	56	58	▲ 2	96.6%
	情報学	37	34	3	108.8%
	統計学	21	31	▲ 10	67.7%
	インターンシップ	-	-	-	-
共通科目 小計	156	168	▲ 12	92.9%	
外国語 科目	英語	12	28	▲ 16	42.9%
	ドイツ語	44	27	17	163.0%
	フランス語	13	17	▲ 4	76.5%
	ロシア語	3	5	▲ 2	60.0%
	スペイン語	18	14	4	128.6%
	中国語	33	33	0	100.0%
	韓国語	6	5	1	120.0%
外国語科目 小計	129	129	0	100.0%	
外国語 演習	英語技能別演習	36	29	7	124.1%
	英語演習	90	90	0	100.0%
	英語演習(集中)	6	3	3	-
	ドイツ語演習	21	33	▲ 12	63.6%
	フランス語演習	29	22	7	131.8%
	ロシア語演習	8	6	2	133.3%
	スペイン語演習	22	14	8	157.1%
	中国語演習	39	46	▲ 7	84.8%
	韓国語演習	24	16	8	150.0%
	外国語特別演習	21	16	5	131.3%
外国語演習 小計	296	275	21	107.6%	
基礎 科目	人文・社会科学の基礎	51	37	14	137.8%
	文系基礎科目 小計	51	37	14	137.8%
	線形代数学	31	17	14	182.4%
	微分積分学	21	22	▲ 1	95.5%
	数学概論	5	14	▲ 9	35.7%
	数学 小計	57	53	4	107.5%
	物理学	12	7	5	171.4%
	化学	13	11	2	118.2%
	生物学	8	7	1	114.3%
	地球惑星科学	19	15	4	126.7%
	理科 小計	52	40	12	130.0%
自然科学実験	54	34	20	158.8%	
実験 小計	54	34	20	158.8%	
日本語	日本語・日本語演習	11	4	7	-
合計		1,687	1,675	12	100.7%

3年次以上・その他

区分	授業科目	令和4年度 (取消後)	令和3年度 (取消後)	R4/R3年度	
		履修者数	履修者数	履修者数	履修者数
一般教育 演習 (フレッシュマン セミナー)	(集中・論文指導除く)	6	23	▲ 17	26.1%
	(集中(通年集中除く))	10	3	▲ 7	33.3%
	(論文指導)	4	5	▲ 1	80.0%
	一般教育演習(フレッシュマンセミナー)小計	20	31	▲ 11	64.5%
総合科目	環境と人間	85	149	▲ 64	57.0%
	環境と人間(1単位・春ターム)	15	15	0	100.0%
	環境と人間(1単位・夏ターム)	11	14	▲ 3	78.6%
	健康と社会	21	37	▲ 16	56.8%
	人間と文化	10	25	▲ 15	40.0%
	人間と文化(集中)	3	2	▲ 1	150.0%
	特別講義	0	0	0	-
	特別講義(集中)	2	2	0	100.0%
	特別講義(1単位・春ターム)	0	1	▲ 1	0.0%
	特別講義(1単位・夏ターム)	0	1	▲ 1	0.0%
総合科目 小計	147	246	▲ 99	59.8%	
主題別 科目	思索と言語	31	43	▲ 12	72.1%
	思索と言語(論文指導)	2	4	▲ 2	50.0%
	歴史の視座	24	38	▲ 14	63.2%
	歴史の視座(論文指導)	0	1	▲ 1	0.0%
	芸術と文学	26	59	▲ 33	44.1%
	芸術と文学(論文指導)	0	3	▲ 3	0.0%
	芸術と文学(集中)	1	6	▲ 5	16.7%
	社会の認識	64	79	▲ 15	81.0%
	社会の認識(論文指導)	2	1	▲ 1	200.0%
	社会の認識(1単位・春ターム)	0	1	▲ 1	0.0%
	社会の認識(1単位・夏ターム)	0	1	▲ 1	0.0%
	科学・技術の世界	107	72	▲ 35	148.6%
	科学・技術の世界(論文指導)	0	0	0	-
	科学・技術の世界(集中)	0	0	0	-
	科学・技術の世界(1単位・春ターム)	14	37	▲ 23	37.8%
	科学・技術の世界(1単位・夏ターム)	14	27	▲ 13	51.9%
	科学・技術の世界(集中)(1単位・春ターム)	0	1	▲ 1	0.0%
主題別科目 小計	285	373	▲ 88	76.4%	
(集中・論文指導除く)小計	280	357	▲ 77	78.4%	
(論文指導)小計	4	9	▲ 5	44.4%	
(集中)小計	1	7	▲ 6	14.3%	
共通科目	体育学A(実技:1単位)	15	8	▲ 7	187.5%
	体育学B(講義:2単位)	15	17	▲ 2	88.2%
	情報学	16	8	▲ 8	200.0%
	統計学	7	14	▲ 7	50.0%
	インターンシップ	-	-	-	-
共通科目 小計	53	47	▲ 6	112.8%	
外国語 科目	英語	19	29	▲ 10	65.5%
	ドイツ語	14	10	▲ 4	140.0%
	フランス語	7	6	▲ 1	116.7%
	ロシア語	3	1	▲ 2	300.0%
	スペイン語	5	6	▲ 1	83.3%
	中国語	7	6	▲ 1	116.7%
	韓国語	3	0	▲ 3	-
外国語科目 小計	58	58	0	100.0%	
外国語 演習	英語技能別演習	1	0	▲ 1	-
	英語演習	30	39	▲ 9	76.9%
	英語演習(集中)	2	2	0	-
	ドイツ語演習	6	9	▲ 3	66.7%
	フランス語演習	10	14	▲ 4	71.4%
	ロシア語演習	3	5	▲ 2	60.0%
	スペイン語演習	6	4	▲ 2	150.0%
	中国語演習	7	8	▲ 1	87.5%
	韓国語演習	5	6	▲ 1	83.3%
	外国語特別演習	15	16	▲ 1	93.8%
外国語演習 小計	85	103	▲ 18	82.5%	
基礎 科目	人文・社会科学の基礎	17	23	▲ 6	73.9%
	文系基礎科目 小計	17	23	▲ 6	73.9%
	線形代数学	7	7	0	100.0%
	微分積分学	6	8	▲ 2	75.0%
	数学概論	0	1	▲ 1	0.0%
	数学 小計	13	16	▲ 3	81.3%
	物理学	3	3	0	100.0%
	化学	5	0	▲ 5	-
	生物学	2	0	▲ 2	-
	地球惑星科学	9	3	▲ 6	300.0%
	理科 小計	19	6	▲ 13	316.7%
	自然科学実験 実験 小計	10	9	▲ 1	111.1%
日本語	5	7	▲ 2	71.4%	
合計		712	919	▲ 207	77.5%

合計

区分	授業科目	令和4年度 (取消後)	令和3年度 (取消後)	R4/R3年度	
		履修者数	履修者数	履修者数	履修者数
一般教育 演習 (フレッシュマン セミナー)	(集中・論文指導除く)	840	890	▲ 50	94.4%
	(集中(通年集中除く))	232	200	▲ 32	116.0%
	(論文指導)	576	670	▲ 94	86.0%
	一般教育演習(フレッシュマンセミナー)小計	1,648	1,760	▲ 112	93.6%
総合科目	環境と人間	910	865	▲ 45	105.2%
	環境と人間(1単位・春ターム)	72	139	▲ 67	51.8%
	環境と人間(1単位・夏ターム)	43	74	▲ 31	58.1%
	健康と社会	617	533	▲ 84	115.8%
	人間と文化	162	215	▲ 53	75.3%
	人間と文化(集中)	24	23	▲ 1	104.3%
	特別講義	0	0	0	-
	特別講義(集中)	36	31	▲ 5	116.1%
	特別講義(1単位・春ターム)	251	287	▲ 36	87.5%
	特別講義(1単位・夏ターム)	253	281	▲ 28	90.0%
総合科目 小計	2,368	2,448	▲ 80	96.7%	
主題別 科目	思索と言語	607	681	▲ 74	89.1%
	思索と言語(論文指導)	71	126	▲ 55	56.3%
	歴史の視座	314	450	▲ 136	69.8%
	歴史の視座(論文指導)	70	40	▲ 30	175.0%
	芸術と文学	491	608	▲ 117	80.8%
	芸術と文学(論文指導)	12	58	▲ 46	20.7%
	芸術と文学(集中)	166	139	▲ 27	119.4%
	社会の認識	1,072	1,024	▲ 48	104.7%
	社会の認識(論文指導)	141	131	▲ 10	107.6%
	社会の認識(1単位・春ターム)	146	151	▲ 5	-
	社会の認識(1単位・夏ターム)	141	149	▲ 8	-
	科学・技術の世界	1,630	1,354	▲ 276	120.4%
	科学・技術の世界(論文指導)	29	74	▲ 45	39.2%
	科学・技術の世界(集中)	0	0	0	-
	科学・技術の世界(1単位・春ターム)	239	248	▲ 9	96.4%
	科学・技術の世界(1単位・夏ターム)	169	181	▲ 12	93.4%
	科学・技術の世界(集中)(1単位・春ターム)	0	6	▲ 6	0.0%
主題別科目 小計	5,298	5,420	▲ 122	97.7%	
(集中・論文指導除く)小計	4,809	4,846	▲ 37	99.2%	
(論文指導)小計	323	429	▲ 106	75.3%	
(集中)小計	166	145	▲ 21	114.5%	
共通科目	体育学A(実技:1単位)	906	791	▲ 115	114.5%
	体育学B(講義:2単位)	278	282	▲ 4	98.6%
	情報学	2,631	2,606	▲ 25	101.0%
	統計学	893	873	▲ 20	102.3%
	インターンシップ	-	-	-	-
共通科目 小計	4,708	4,552	▲ 156	103.4%	
外国語 科目	英語	5,096	5,123	▲ 27	99.5%
	ドイツ語	899	852	▲ 47	105.5%
	フランス語	357	395	▲ 38	90.4%
	ロシア語	111	112	▲ 1	99.1%
	スペイン語	328	327	▲ 1	100.3%
	中国語	796	791	▲ 5	100.6%
	韓国語	210	207	▲ 3	101.4%
外国語科目 小計	7,797	7,807	▲ 10	99.9%	
外国語 演習	英語技能別演習	55	46	▲ 9	119.6%
	英語演習	1,160	1,293	▲ 133	89.7%
	英語演習(集中)	46	40	▲ 6	115.0%
	ドイツ語演習	296	290	▲ 6	102.1%
	フランス語演習	158	169	▲ 11	93.5%
	ロシア語演習	63	70	▲ 7	90.0%
	スペイン語演習	161	153	▲ 8	105.2%
	中国語演習	283	287	▲ 4	98.6%
	韓国語演習	78	71	▲ 7	109.9%
	外国語特別演習	96	86	▲ 10	111.6%
外国語演習 小計	2,396	2,505	▲ 109	95.6%	
基礎 科目	人文科学の基礎	1,211	1,123	▲ 88	107.8%
	文系基礎科目 小計	1,211	1,123	▲ 88	107.8%
	線形代数学	2,000	1,927	▲ 73	103.8%
	微分積分学	1,980	1,975	▲ 5	100.3%
	数学概論	5	15	▲ 10	33.3%
	数学 小計	3,985	3,917	▲ 68	101.7%
	物理学	1,814	1,796	▲ 18	101.0%
	化学	1,841	1,851	▲ 10	99.5%
	生物学	1,728	1,730	▲ 2	99.9%
	地球惑星科学	680	670	▲ 10	101.5%
	理科 小計	6,063	6,047	▲ 16	100.3%
	自然科学実験 実験 小計	1,006	978	▲ 28	102.9%
日本語	39	23	▲ 16	169.6%	
合計		36,519	36,580	▲ 61	99.8%

教育評価 EDUCATIONAL EVALUATION

1年生，3年生の自習時間

—「令和3年度授業アンケート」と「2021年度学生アンケート」の結果より—

本学では、高等教育推進機構全学教育部が実施している「授業アンケート」と総合IR室教学部門が実施している1年生と3年生を対象とした「学生アンケート」の2種類のアンケートにおいて、学生の自習時間に関する設問項目を含み、継続的に実施し、回答を得ています。「授業アンケート」では、“授業1回当たりの自習時間”をたずねる項目を設け、「学生アンケート」では、“1週間当たりの自習時間”をたずねる項目が設けられています。同一の設問になっていないのは、「学生アンケート」は本学が加盟している大学IRコンソーシアムにおける共通調査項目を用いる必要があるためです。自習時間は、単位の実質化の観点から教育改善の重要な評価項目であることから、この自習時間のアンケート結果に注目し、毎年本ニュースレターで報告しています。

「授業アンケート」は、平成30年度（2018年度、以後西暦表示。）2学期以降、紙媒体からスマートフォンあるいはPCにより回答するWebアンケート形式に変更し、2021年度も引き続き、Webアンケート形式で実施しました。2018年度のみ1学期と2学期をまとめて集計していること、およびWebアンケート形式の場合の集計対象の条件については、本ニュースレター第119号の報告を参照ください。対象授業数は800超、回答数は延べ約3万件です。

また、「学生アンケート」は、2011年度から1年生と3年生を対象として実施し、他大学に先駆けてWebアンケート形式でおこなっています。2021年度も引き続き、同形式で実施しました。回答対象者は1年生、3年生の全学生ですが、近年の回答率は1年生については20%台前半から30%程度、3年生については10%前半で推移していました。しかし残念ながら2020年度からアンケートの実施時期とコロナ禍で対面授業をほぼ行うことが出来ない時期が重なってしまったこともあり、1年生については10%台後半、3年生については10%程度、そして2021年度は、1年生については6.1%、3年生につい

ては10.1%となりました。

それでは、自習時間の結果について見ていきます。

「授業アンケート」の設問では、「この授業1回(90分)のための予習・復習に費やした時間は平均()であった。」とたずね、5つの選択肢（「4時間以上(4)」、「3時間(3)」、「2時間(2)」、「1時間(1)」、「30分以下(0.25)」）の中から回答してもらい、それぞれ括弧内の数値（単位：時間）に変換して平均自習時間を求めました。その結果、1学期は1.31時間、2学期は1.15時間、2021年度全体の平均は1.26時間でした。図1に2012年度からの平均自習時間の推移を示します。前年度全体の平均は1.69時間であったため25.8分減となりました。2020年度はコロナ禍による対面授業からオンライン授業への授業形式の変更に伴い、授業課題に費やす時間の増加などが一因となって過去にない高水準となりましたが、対面授業形式の再開や授業形式のハイブリッド型化に依って元の水準に戻りつつあります。

次に、「学生アンケート」の設問では、「授業時間外に、授業課題や準備学習、復習をする活動に1週間当たりどのくらいの時間を費やしましたか」とたずね、8つの選択肢（「20時間以上(20)」、「16～20時間(18)」、「11～15時間(13)」、「6～10時間(8)」、「3～5時間(4)」、「1～2時間(1.5)」、「1時間未満(0.5)」、「全然ない(0)」）の中から回答してもらい、それぞれ括弧内の数値（単位：時間）に変換して平均自習時間として求めました。図2にその結果を示します。1年生は11.1時間（前年比：1時間43分減）、3年生は8.5時間（同：19分減）となりました。1年生、3年生ともに授業課題や準備学習、復習に費やす時間が2020年度に大幅に増加したものの、2021年度は2020年度と比較して減少しているのは「授業アンケート」と同じ傾向です。

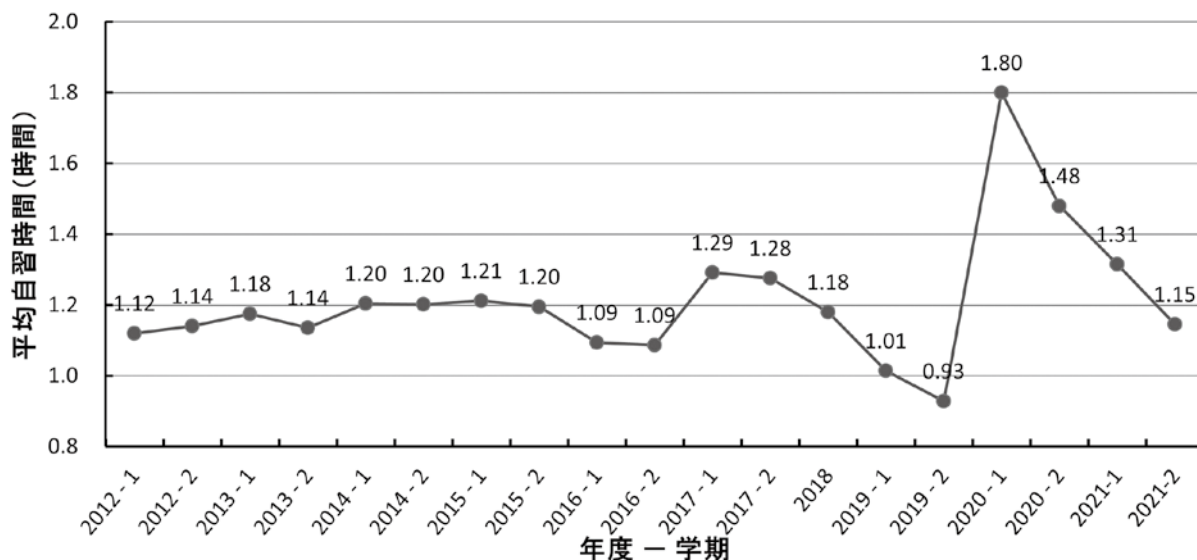


図1 授業1回当たりの自習時間の経年変化 (授業アンケートより)

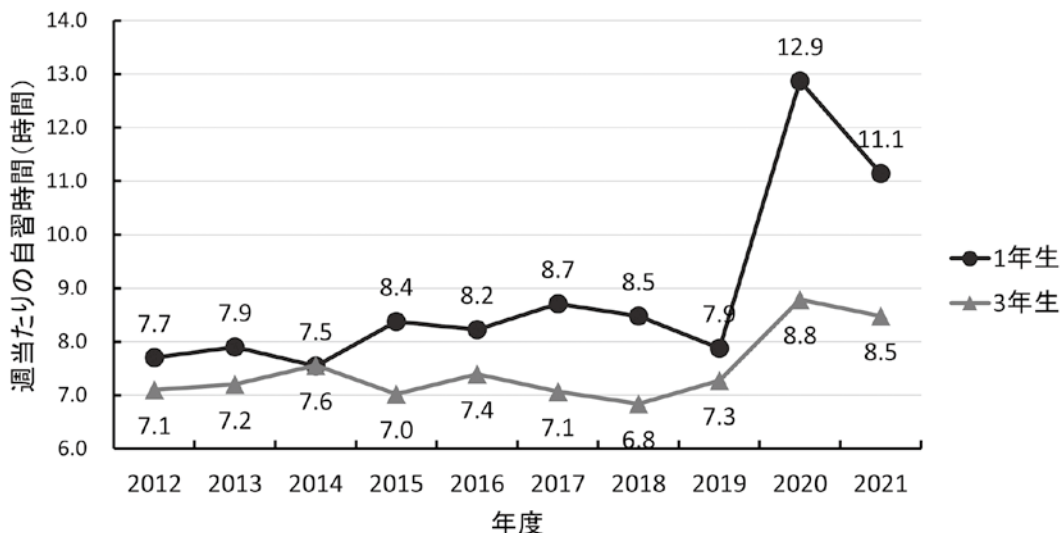


図2 1週間当たりの自習時間の経年変化 (学生アンケートより)

「学生アンケート」については所属学部（1年生の総合入試入学者については、入試区分別）により文系、理系に分類できます。図3 a, bにその結果を示します。1年生については、文系が8.8時間、理系が12.4時間といずれも減少しました。3年生については、理系が9.1時間と減少したのに対して、文系は7.1時間と増加しました。文系理系の差を見ると、理系に所属する学生の自習時間が文系に比べて長い傾向が続いていて、1年生では3.6時間差（前年：3.3時間差）、3年生では2.0時間差（前年：4.5時間）と2021年度も継続しています。文系と理系の自習時間の差については、本ニュースレター第119号の報告でも述べましたように、単に課題量の差のみ

に起因するものなのかどうかは精査が必要であり、カリキュラムなどの要因が複雑に絡んでいることも予想されます。要因を探る手掛かりとして、「学生アンケート」においては「授業時間外に、授業に関連しない勉強をする活動に1週間当たりどのくらいの時間を費やしましたか」とたずねていて、1年生文系は2.6時間（前年比：23分減）、1年生理系は2.3時間（前年比：14分増）と文系の方が長く、これは2018年度以降同様でした。また、「授業時間外に、読書をする（漫画・雑誌を除く）活動に1週間当たりどのくらいの時間を費やしましたか」という設問では、1年生文系は3.2時間（前年比：39分増）、1年生理系は2.1時間（前年比：39分増）と文系の方

が長く、これも2018年度以降同様であり、授業に関連する自習時間の差をある程度埋める結果となっています。このことから、理系と比較して、文系の授

業に出る時間、授業に関する自習時間が短い分は、授業とは異なった勉強や読書に時間を割いていると考えられます。

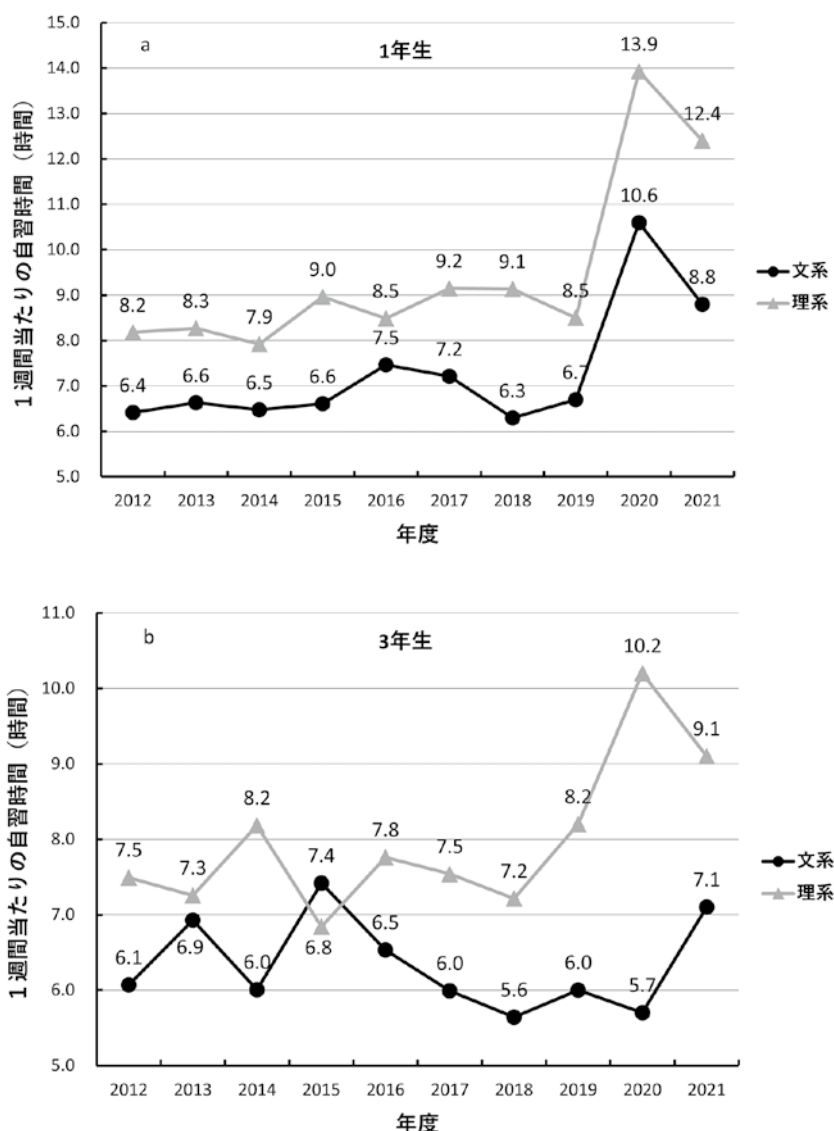


図3 文系/理系別1週間当たりの自習時間の経年変化 (a : 1年生, b : 3年生) (学生アンケートより)

さて、2022年5月に示された教育未来創造会議第一次提言概要において、高等教育の人材育成で重視するとされたのは、「文理の壁を超えた普遍的知識・能力を備えた人材」「成長分野をけん引する高度専門人材」「理工系の女性」「修士・博士人材」と述べられています。特に「文理の壁を超えた普遍的知識・能力を備えた人材」を育成するためには、STEAM教育の強化および文理横断による総合知の創出といったものの推進が示され、学部を超えた教育システムの構築やマネジメントが大学側には求められています。それらを踏まえ、学生が自発的に勉学に励

むことができるような文理融合教育プログラムを1年生から提供することができれば、文系と理系の自習時間自体の差を縮めることの一助となる可能性も十分に考えられます。

(総合IR室 水谷 祐輔, 秦 敏宏, 江本 理恵)

※図3について再集計を行い、2019～2020年度の数値を、過去の報告(ニュースレター No.119およびNo.122)から修正しました。

新任紹介 INTRODUCTION OF NEW STAFF

着任のご挨拶

高等教育推進機構 高等教育研究部
助教 石川 奈保子

2022年10月から高等教育研究部に着任いたしました石川奈保子（いしかわなおこ）と申します。専門は教育工学，インストラクショナルデザインです。早稲田大学大学院人間科学研究科博士課程を修了後，早稲田大学人間科学部の基礎教育科目担当講師を経て，北海道大学にまいりました。

メインの研究は，修士論文から続けている社会人学生の学習環境や自己調整学習に関する研究です。私自身も数年間の企業勤めを経てから大学に入り直した社会人学生でした。社会人としての役割を担いながら学ぶ人たちが，どのような工夫をしながら学びを続けているか，どのような支援を必要としているかなどを研究しています。人が生涯にわたってより円滑に，かつ有意義に学べること，「学び」が学ぶ人のWell-beingや望むキャリアにつながることに貢献したいと思っています。

メインの研究のもう一つは，大学でのスタディス

キル，アカデミックスキルの育成に関する研究です。ノートの取り方やレポート・論文の書き方，研究・分析方法などの「型」を身につけていることで，学生の学びや研究活動の質は向上します。高校までの学び方から大学での学び方への移行を支援する授業設計，学生の成果物の質向上を促すフィードバック方法の設計と効率化に取り組んでいます。北大の学生の皆さんの学びの質向上に貢献できればと思います。

今後は，高等教育研究部が取り組んでいるFDやIR，高大・社会連携，キャリア教育などの諸活動において，エビデンスに基づいた改革案を提示できるよう情報収集や研究を進めていきたいと考えております。また，理学院科学コミュニケーション講座で，大学院生の皆さんの研究活動のサポートもさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

着任のご挨拶

高等教育推進機構 国際教育研究部（日本語教育ユニット）
准教授 杜 長俊

2022年9月から国際教育研究部に着任しました杜長俊（とちょうしゅん）と申します。留学生のための日本語教育を担う「日本語教育ユニット」に所属しています。

筑波大学で日本語教育の修士課程と，応用言語学の博士課程を修了した後，民間の日本語学校，大学

の留学生センター，地域の日本語教室など，様々な現場で日本語教育に携わってきました。また，学習院大学の国際センターで日本の学生と留学生がともに学ぶ多文化共修の授業を担当し，東京の豊島区で地域の住民とともに地域日本語教室を立ち上げ，日本籍と外国籍の住民の相互理解を推し進める取組を

行っていました。

本学の日本語教育に関しては、「やりとり」「理解」「表現」というキーワードで自己実現と社会参加を目標とする日本語教育の理念や、日本の学生と留学生がともに考え、ともに学ぶ「文化交流科目」の取組などに、着任する前から魅力を感じていました。そんな憧れの現場で、これまで培った経験を活かしながら、日本社会に溶け込む意欲を持ち世界で活躍できる人材の育成に貢献していけたらと考えています。

「言葉の学習は人生を豊かにするもの、その人の幸せにつながるものであるべき」と信じています。

しかし一方で、学習の過程においてどこかで「何のために学習しているのか」と目標を見失う事例も見てきました。学習者にしっかり向き合い、学習者が自身の学習を管理・計画できるようにサポートしながら、北海道大学の日本語教育の理念を実践したいと思っています。

日本で暮らして16年間。関東でしか生活経験がなかったため、北海道での暮らしは新鮮で楽しいです。札幌という新境地で、社会参加・社会貢献を通してネットワークを広げ、日常に彩りをつけていきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願い致します。



日誌 EVENTS, October-March

10月

- 9月30日～10月6日(行事)
フロンティア入試(総合型選抜)・国際総合入試・帰国子女入試出願期間
- 2日(行事) 北海道大学進学相談会(オンライン開催)
- 4日(行事) 新渡戸カレッジ特別講演会「変化する国際秩序-これからの世界を生き抜くために-」
- 8日・9日(行事)
新渡戸カレッジ第3回対話プログラム(学部)
- 26日(会議) 令和4年度第5回教育改革室会議(オンライン)
- 28日(会議) 令和4年度第8回高等教育推進機構運営委員会(Web会議)
- 30日(行事) 北海道大学進学相談会(オンライン開催)

11月

- 11月1日(会議)
第2回新渡戸カレッジ評価委員会(オンライン実施)
- 2日(会議) 入学者選抜委員会
- 2日(行事) 新渡戸カレッジ特別講演会「Universities and Society」(学部)
- 4日(行事) 令和5年度学生募集要項(一般選抜)公表
- 4日(行事) フロンティア入試・国際総合入試・帰国子女入試第1次選考結果発表
- 5日(行事) 秋入校新渡戸カレッジ入校式(対面・オンライン実施)(大学院)
- 9日～16日(会議)
令和4年度第9回高等教育推進機構運営委員会(メール審議)
- 15日(会議) 第3回高等教育推進機構総合教育委員会学生専門委員会

- 20日(試験) フロンティア入試・国際総合入試・帰国子女入試第2次選考日
- 22日～25日(会議)
令和4年度第10回高等教育推進機構運営委員会(メール審議)
- 29日(会議) 第3回全学教育委員会(オンライン)
- 29日(行事) DISCUSSION WITH PORTLAND STATE UNIVERSITY'S PROFESSOR KEN RUOFF

12月

- 12月3日・4日(行事)
新渡戸カレッジ第4回対話プログラム(学部)
- 7日(会議) 第3回総合教育委員会(オンライン)
- 8日(会議) 入学者選抜委員会
- 8日(行事) フロンティア入試TypeⅡ・帰国子女入試・国際総合入試合格発表
- 9日(行事) 新渡戸カレッジ入校説明会(現プロ2年次生対象)(学部)
- 10日(行事) 新渡戸カレッジ公開シンポジウム成果報告会(学部)
- 12日(行事) 新渡戸カレッジ学生企画行事「Femtech 展示会 in 北大」(学部)
- 13日(会議) 第4回学生委員会(持ち回り)
- 17日(行事) 2022年度第2回新渡戸カレッジメンターフォーラム(大学院)
- 19日～1月4日(行事)
私費外国人留学生(学部)入試願書受付
- 21日(会議) 令和4年度第11回高等教育推進機構運営委員会(Web会議)
- 22日(会議) 第118回教務委員会(オンライン)
- 27日(会議) 令和4年度第6回教育改革室会議(オンライン)

■ 1月

- 1月6日 (会議)
 - 第6回新渡戸カレッジ執行部会
- 10日 (会議) 令和4年度第1回 教務情報システム専門委員会
- 14日・15日 (試験)
 - 大学入学共通テスト (本試験)
- 16日 (行事) 新渡戸カレッジ学生企画行事「あつまれ新渡戸生! ~冬の学生交流会~」(学部)
- 23日~2月3日 (行事)
 - 一般選抜願書受付
- 24日 (会議) 入学者選抜委員会
- 28日~29日 (試験)
 - 大学入学共通テスト (追試験)

■ 2月

- 2月5日 (行事)
 - 第2回新渡戸カレッジフェロー交流・研究会(オンライン実施)(学部)
- 7日~28日 (行事)
 - 学部・学科等移行ガイダンス (オンデマンド配信)
- 7日 (会議) 第7回新渡戸カレッジ執行部会
- 8日~28日 (行事)
 - 学部・学科等紹介 (対面及びオンデマンド配信)
- 10日 (会議) 入学者選抜委員会
- 13日 (会議) 令和4年度第2回 教務情報システム専門委員会
- 14日~21日 (会議)
 - 第119回教務委員会 (メール審議)
- 14日 (行事) フロンティア入試Type I・国際総合入試最終合格発表
- 16日 (会議) 令和4年度第12回高等教育推進機構運営委員会 (Web会議)
- 17日 (試験) 私費外国人留学生 (学部) 入試第2

次選考

- 20日 (会議) 第3回新渡戸カレッジ運営会議学部教育コース・大学院教育コース教務専門委員会 (オンライン実施) (学部午前・大学院午後実施)
- 21日 (会議) 第3回新渡戸カレッジ評価委員会 (オンライン実施)
- 22日 (会議) 第4回全学教育委員会(オンライン)
- 25日・26日 (試験)
 - 一般選抜 (前期日程)
- 27日 (会議) 第3回新渡戸カレッジ運営会議 (オンライン実施)

■ 3月

- 3月1日 (会議)
 - 第4回総合教育委員会(オンライン)
- 3日 (会議) 第120回教務委員会 (オンライン)
- 6日 (会議) クラス担任等幹事会 (オンライン)
- 7日 (会議) 入学者選抜委員会
- 8日 (行事) 一般選抜 (前期日程)・私費外国人留学生 (学部) 入試合格発表
- 12日 (試験) 一般選抜 (後期日程)
- 14日 (会議) 令和4年度第13回高等教育推進機構運営委員会 (Web会議)
- 16日 (会議) クラス担任等連絡会 (オンデマンド配信)
- 20日 (会議) 入学者選抜委員会
- 20日 (行事) 一般選抜 (後期日程) 合格発表
- 20日 (行事) 新渡戸カレッジ修了式 (大学院)
- 23日 (行事) 学位記授与式 (札幌: 学士・修士・専門職学位・博士)
- 23日 (会議) 第5回総合教育委員会(オンライン)
- 23日 (行事) 新渡戸カレッジ修了式 (学部)
- 24日 (行事) 学位記授与式 (函館: 学士・修士・博士)
- 28日 (行事) 一般選抜追加合格発表
- 30日 (会議) 令和4年度第7回教育改革室会議 (オンライン)

行事予定 SCHEDULE, April-September

◆ 4月

- 1 (土) ~ 4 (火)
新入生定期健康診断
- 5 (水) ~ 7 (金)
新入生オリエンテーション及び総合教育部
ガイダンス (学部・学科等移行ガイダン
ス, 学部ガイダンス), 履修調整・登録
に関するガイダンス
- 6 (木) 入学式
- 8 (土) ~ 9 (日)
履修相談会MANAVI
- 8 (土) ~14 (金)
第1次Web履修登録期間
- 8 (土) ~14 (金)
抽選科目の申込期間 (Web入力)
- 10 (月) 第1学期授業開始日
- 18 (火) 7:00
抽選科目の結果発表日
- 18 (火) 7:00~20 (木)
第2次Web履修登録期間 (Web入力)
- 19 (水) 抽選科目の追加申込日

◆ 5月

- 1 (月) ~ 2 (火)
履修時間割確認期間
- 1 (月) ~ 2 (火)
履修登録科目の取消期間 (Web)
- 16 (火) 6 講時授業実施開始

◆ 6月

- 2 (金) ~ 4 (日)
大学祭 [期間中休講]
- 13 (火) 6 講時授業実施終了
- 17 (土) TOEFL-ITP試験 (英語Ⅱ)
- 20 (火) ~22 (木)
自由設計科目登録変更期間

◆ 7月

- 25 (火) 火曜日の授業終了日
- 31 (月) 月曜日の授業終了日

◆ 8月

- 1 (火) 金曜日の授業を行う日 (火曜の授業は行
わない)
- 2 (水) 水曜日の授業終了日
- 3 (木) 木曜日の授業終了日
- 4 (金) 初習外国語統一試験日 (通常授業は休講)
- 7 (月) ~10/1 (日)
夏季休業日
- 17 (木) 成績報告締切 (非常勤 [帳票])
- 18 (金) 正午
成績報告締切 (常勤 [Web入力])
- 24 (木) 全学教育科目成績Web上公開
- 24 (木) ~25 (金)
全学教育科目成績確認及び成績評価に関
する申立て期間

◆ 9月

- 21 (木) ~27 (水)
第1次Web履修登録期間
- 21 (木) ~27 (水)
抽選科目の申込期間 (Web入力)
- 28 (木) 学部・学科等移行ガイダンス*
- 29 (金) 抽選科目の結果発表日
- 29 (金) 抽選科目の追加申込日
- 29 (金) 学部・学科等紹介
- 29 (金) 17:00~10/6 (金)
第2次Web履修登録期間 (Web入力)

*総合入試入学者のみ対象

ニュースレター 2023, No.125 目次

(巻頭言)「ニュースレター」最終号に寄せて —より迅速な情報発信に向けて— 亀野 淳 1	令和4 / 令和3年度 (第2学期) 全学教育科目履修者数対比表 (冬ターム取消後: R5.1.13現在) 13
ラーニングサポート室2022年度活動報告 3	1年生, 3年生の自習時間 —「令和3年度授業アンケート」と「2021年度学生 アンケート」の結果より— 14
全学教育委員会報告 6	新任紹介 17
令和5年度 全学教育部・総合教育部行事予定表 8	日誌 19
令和4 / 令和3年度 (第1学期) 全学教育科目履修者数対比表 (履修取消後: R4.6.16現在) 9	行事予定 21
令和4 / 令和3年度 (第1学期) 全学教育科目履修者数学年別対比表 (履修取消後: R4.6.16現在) 11	目次・編集後記 22



編集後記

5月8日に新型コロナウイルス感染症が2類から5類に引き下げられることになりました。今年度は、アフター・コロナ/ポスト・コロナに向かって、社会のさまざまな側面で変化が生じることと思います。そのような状況において、高等教育研究部の情報発信のあり方も転換期を迎えています。これまで通算125回発行してきたニュースレターは、今回をもって最終号となります。今後は、高等教育研究部のホームページをつうじて、研究・教育活動や社会貢献等について積極的に情報発信してまいります。それにあわせて、3月末に研究部のホームページをリニューアルしましたので、ぜひ一度ご訪問ください。(カブトムシ)

ニュースレター

(北海道大学高等教育推進機構広報誌)
通算 第125号

発行日: 2023年5月19日
発行元: 北海道大学高等教育推進機構
〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目
編集委員: ◎亀野淳・飯田直弘・岩間徳兼・山本堅一
ご意見, お問い合わせは◎印の編集委員まで
電話 (011)706-7514, FAX (011)706-7521
インターネットホームページ:
<https://high.high.hokudai.ac.jp/news-letter/>